

当面の野菜病害虫防除(2月)

平成25年2月

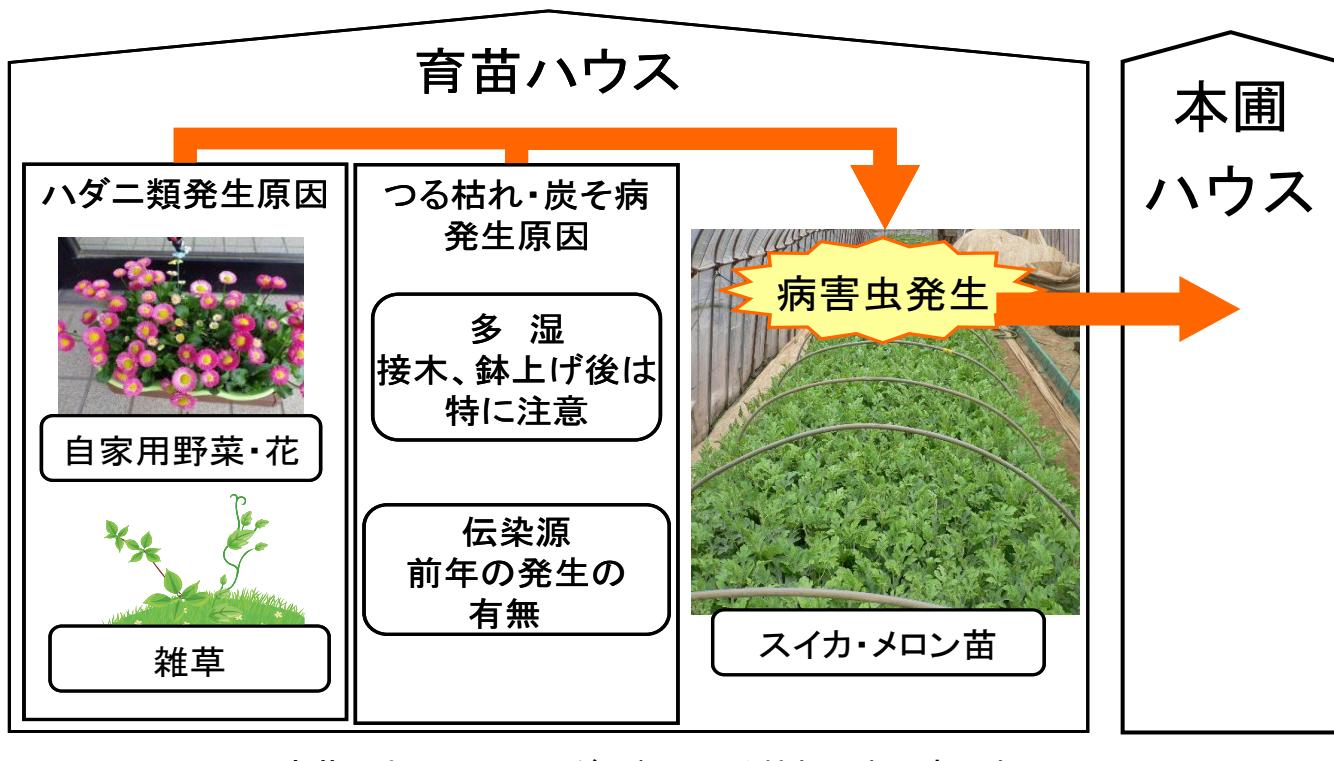
JA全農ちば・JA長生

1 はじめに

依然として厳しい寒さが続いておりますが、今後徐々に気温が上昇するにつれ、露地作物では病害の防除時期を迎えます。また、施設作物では病害に加え微小害虫の発生が徐々に増え始めます。育苗時期に差し掛かる作物もあるため、育苗ハウスでの防除をしっかりと行いましょう。

2 メロン・スイカ(育苗ハウス)

①ハダニ類、つる枯れ病・炭そ病



定植後から生育初期に発生するハダニ類やつる枯れ病・炭そ病の原因のひとつは、育苗床から本圃への持ち込みです。

ハダニ類は育苗ハウス内の雑草、自家用野菜・花卉類等が発生源となります。育苗ハウス内にはスイカ・メロン以外の作物は栽培せず、整理整頓を心がけましょう。

また、厳寒期の育苗では温度確保のために幾層にもトンネル被覆を行うため、トンネル内は湿度が高まり、つる枯れ病や炭そ病が発生しやすい環境となります。特に接木後や鉢上げ後は多湿状態が続きます。接木前・鉢上げ前には必ず殺菌剤を散布しましょう。

○スイカ・メロン つる枯れ病防除薬剤

	薬剤名	作物	希釈倍数	使用時期	本剤使用回数	備考
予防	ペンコゼブ	スイカ	600	7日前	7回以内	炭そ病にも登録
	フロアブル	メロン	500	7日前	5回以内	600倍でべと病にも登録

3 キャベツ

①菌核病

被害が現れるのは収穫時期ですが、感染は結球初期に起こります。

防除時期を逃さぬよう注意しましょう。
菌核病は株元にも発生しますので、
薬剤散布の際には株元にもかかるよう
に散布しましょう。



○菌核病 防除薬剤

	薬剤名	希釈倍数	使用時期	本剤使用回数	備考
予防	アフェットフロアブル	2000	前日まで	3回以内	
予防・治療	ロブラール水和剤	1000	7日前	4回以内	
	スミレックス水和剤	2000~3000	14日前	4回以内	
	トップジンM水和剤	1000~1500	3日前	2回以内	

4 イチゴ

①ハダニ類対策

苗床～ハウスで増殖したハダニ類がハウス内でスポット状に発生している時期です。ハダニ類は葉裏等の薬剤がかかりにくい場所を好むため、収穫後半になり葉等が繁茂すると薬剤散布をしても防除効果が安定しにくくなります。多発する前に、ハダニ類を見つけ次第防除を実施し、薬剤散布は丁寧に行いましょう。



○イチゴ ハダニ類防除薬剤

薬剤名	希釈倍数	使用時期	本剤使用回数	備考	ミツバチ影響日数
コロマイト水和剤	2000	前日まで	2回以内	卵～成虫	1日
カネマイトフロアブル	1000~1500	前日まで	1回	卵～成虫	1日
マイトコーネフロアブル	1000	前日まで	2回以内	卵～成虫	1日
ダニサラバフロアブル	1000	前日まで	2回以内	卵～成虫	1日